

こころとからだに、  
おいしいものを。



ダイドードリンク株式会社

2023年7月20日

報道関係各位

ひざ関節の不快感を持つ方に  
「ロコモプロ プロテオグリカン配合」  
機能性表示食品としてリニューアル新発売  
「サケ鼻軟骨由来プロテオグリカン」を従来品の2倍配合！



ダイドードリンク株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：中島 孝徳）は、「DyDo ヘルスケア」シリーズのリニューアル商品として、機能性表示食品「ロコモプロ プロテオグリカン配合」を、2023年8月21日(月)より発売いたします。

「ロコモプロ（機能性表示食品）」のポイント

- 「サケ鼻軟骨由来プロテオグリカン」の働きにより、ひざ関節の不快感を持つ方の軟骨成分の分解を抑え、関節軟骨の保護に役立つ！
- 従来品と比べ機能性関与成分の「サケ鼻軟骨由来プロテオグリカン」を2倍配合！
- 飲みやすさ、続けやすさを考えて、一日の摂取目安量2粒に成分を凝縮
- 弘前大学が開発した抽出技術による信頼の証 あおもりPG推進協議会認証商品
- 徹底した製造管理と品質管理体制による安全性・高品質へのこだわり

## ●「ロコモプロ（機能性表示食品）」はこんな方におすすめ

- ✓ ひざ関節の不快感を持つ方
- ✓ 階段の上り下りが気になる
- ✓ ひざの曲げ伸ばしが気になる
- ✓ 年齢とともに軟骨の分解が気になる
- ✓ 座った状態から立ち上がる時のひざの違和感が気になる
- ✓ 床に落ちたものを拾う時のひざの違和感が気になる
- ✓ 平らな場所を歩く時のひざの違和感が気になる



## ●開発背景

当社は飲料以外の分野でもお客様に楽しく健やかな暮らしを提供できるよう、2012年にヘルスケア事業に参入して以来、ヘルスケアを心がけるお客様の“かけがえのないセカンドライフ”に寄り添うパートナーとなれるよう商品開発を行ってまいりました。そうした中、高齢化が進み健康食品市場がさらに拡大すると考え、2013年12月に、青森県の弘前大学が開発した技術により、サケ鼻軟骨から抽出された軟骨成分「プロテオグリカン」を使った「ロコモプロ プロテオグリカン配合」を発売し、出荷数400万袋突破<sup>※1</sup>、プロテオグリカン商品売上No.1<sup>※2</sup>など、大変好評をいただいております。

弘前大学と当社は、「プロテオグリカン」の価値をより多くの方々に知っていただくとともに、その更なる可能性を研究することを目的として、2014年から共同研究を行っています。

そしてこの度、「DyDoヘルスケア」の主力商品である「ロコモプロ プロテオグリカン配合」を、機能性表示食品としてリニューアルすることで、商品パッケージに機能が表示できるようになり、これまで以上にお客様に分かりやすく選びやすい商品に生まれ変わりました。

当社のスローガン「こころとからだに、おいしいものを。」には、「こころが元気なら、からだは動きたくなる。からだの前向きに動けば、こころはもっと楽しくなる。」という想いが込められています。

今後も、当社グループの2030年のありたい姿に掲げる「世界中の人々の楽しく健やかな暮らしをクリエイトするDyDoグループへ」の実現に向けて、常にお客様の期待を超える商品・サービスを提供し続けることをめざしてまいります。

※1 ロコモプロシリーズ累計出荷数 2022年8月当社調べ

※2 2021年1月～12月 TPCマーケティングリサーチ㈱のプロテオグリカンを主成分とするサプリメント調査

## ●「ロコモプロ（機能性表示食品）」は厳しい国内審査を通過した認証取得工場で製造



熟練された人の目によって、1粒1粒でいねいに最終チェックを行うことで品質を管理しています。

お客様に長い期間、毎日飲み続けていただく健康食品だからこそ、安全性と品質の確かさが何よりも大切だと私たちは考えています。

「ロコモプロ（機能性表示食品）」は、製品が「安全」に作られ、「一定の品質」が保たれるようにするために、公益財団法人日本健康・栄養食品協会の健康食品 GMP<sup>※3</sup> 認定工場にて製造しています。

工場では、原材料の受け入れから製造、出荷に至るまで、全工程でさまざまな検査を重ね、徹底した製造管理と品質管理体制により安全性・高品質を追求しています。商品の生産及び品質管理に関しては GMP の取り組みに基づき実施されています。

※3 Good Manufacturing Practice（適正製造規範）の略、製造工程管理基準

## ●商品特長（「ロコモプロ（機能性表示食品）」のこだわり）

### ◆「サケ鼻軟骨由来プロテオグリカン」の働きにより報告された3つの機能

ひざ関節の不快感を持つ方の…

- ① 軟骨成分の分解を抑え、関節軟骨の保護に役立つ
- ② 階段の上り下りの不快感を抑制する
- ③ ひざの曲げ伸ばしをサポート

### ◆こだわり抜いた5つの成分を配合

機能性関与成分「サケ鼻軟骨由来プロテオグリカン」に加えて、注目成分のⅡ型コラーゲン、イミダゾールジペプチド、ヒアルロン酸、コンドロイチン硫酸を配合。

これら5つの成分を一度に摂れるのが、「ロコモプロ（機能性表示食品）」です。

### ◆大切なお客様に確かな品質を届ける「あおり PG 推進協議会認証商品」

品質の良い「プロテオグリカン」を消費者の方が安心して選べることを目的に、青森県が創設した“あおり PG ブランド認証制度”。青森の郷土料理“氷頭（ひず）なます”が酢に漬け込むことで鮭の鼻軟骨を柔らかくしていることにヒントを得て、弘前大学により開発された酢酸による安全で高純度の「プロテオグリカン」を抽出する技術を活用した商品です。



あおりPG  
推進協議会  
認証商品

### ◆一日2粒だから飲み続けやすい

「ロコモプロ（機能性表示食品）」は、飲みやすさ、続けやすさを考えて、一日の摂取目安量2粒に、従来品の2倍（10mg）のプロテオグリカンをはじめ、各種成分を凝縮しました。



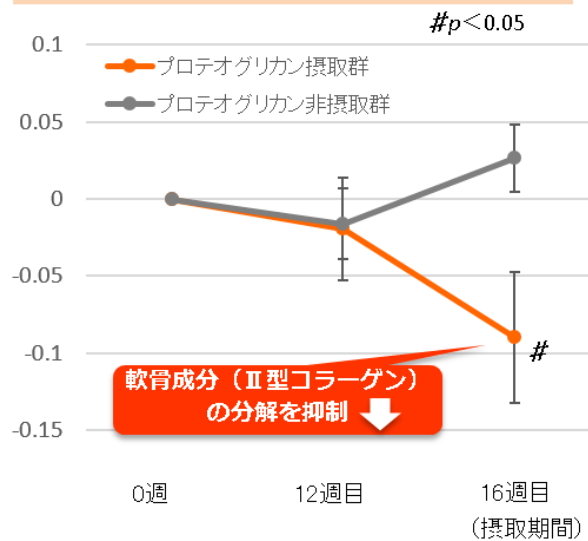
## ●「サケ鼻軟骨由来プロテオグリカン」の働き

研究レビューにより、以下の機能が報告されています。

### <エビデンス①>

16 週間

#### プロテオグリカンの軟骨成分の分解抑制作用



平均値±標準誤差

【被験者】膝関節の不快感を持つ健常な男女 41 名 (36~71 歳)

【摂取期間】16 週間

【試験方法】無作為化二重盲検並行群間比較試験

【結果】プロテオグリカンを 10mg 含む食品または対照食品を 16 週間摂取し、軟骨成分の代謝の指標である II 型コラーゲン分解マーカー (C1, 2C) を測定したところ、プロテオグリカンの摂取群で軟骨分解を抑制する効果が示された。

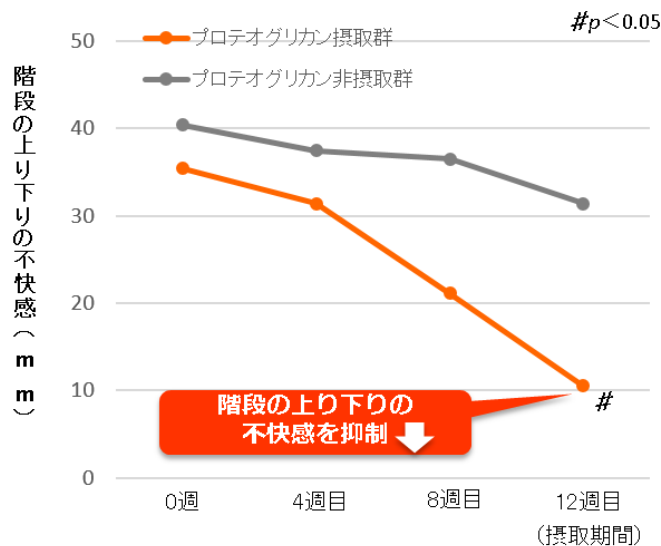
出典: Tomonaga A et al., Experimental and Therapeutic Medicine, 14(1) 115-126, 2017 から改変

●研究レビューによる評価です。●届出に使用した研究論文のうち、代表的な 1 報です。

### <エビデンス②>

12 週間

#### プロテオグリカンの階段の上り下りに関する不快感抑制作用



【被験者】膝関節の不快感を一時的に持つ健常な男女 31 名 (40~69 歳)

【摂取期間】12 週間


【試験方法】無作為化二重盲検並行群間比較試験

【結果】プロテオグリカンを 10mg 含む食品または対照食品を 12 週間摂取し、階段の上り下り時における自覚症状に関して VAS (mm) にて評価したところ、プロテオグリカン摂取群で有意な抑制効果が示された。

出典: Najima M et al, 診療と新薬 (53): 3 : 228-236, 2016 から改変

●研究レビューによる評価です。●届出に使用した研究論文のうち、代表的な 1 報です。

●商品概要

	届出商品名	ロコモプロ a
	発売日	2023 年 8 月 21 日(月)
	届出番号	F290
	届出表示	本品にはサケ鼻軟骨由来プロテオグリカンが含まれます。サケ鼻軟骨由来プロテオグリカンには膝関節の不快感を持つ方の軟骨成分の分解を抑え、関節軟骨の保護に役立ち、膝の曲げ伸ばしをサポートする機能があることが報告されています。また、座った状態から立ち上がる時、身をかがめて床に落ちたものを拾う時、平らな場所を歩く時の膝の違和感を軽減する機能があることが報告されており、階段の上り下りが気になる方に適しています。
	内容量	15 日分 (30 粒) 3,240 円 (税込み)
	販売価格	30 日分 (60 粒) 6,480 円 (税込み) 60 日分 (120 粒) 12,420 円 (税込み) 一日摂取目安量 2 粒
販売チャネル	通信販売 (DyDo オンラインショップ <a href="https://drinco.jp/">https://drinco.jp/</a> )	

※食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

※本品は国の許可を受けたものではありません。

※本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。

DyDo グループは、「こころとからだに、おいしいものを。」をスローガンに、高い品質にいつもサプライズを添えて、「オンリーDyDo」のおいしさと健康をお客様にお届けします。

\*\*\*本報道資料に関するお問い合わせ先\*\*\*

ダイドードリンコ株式会社 コーポレートコミュニケーション部 担当：野口

TEL：06-6222-2621 E-mail：dydo-press@dydo.co.jp

\*\*\*本商品に関する一般の方からのお問い合わせ先\*\*\*

ダイドードリンコお客様相談室 フリーダイヤル：0120-559-552